

# 蚊が媒介する感染症

## ①デング熱

### 【概要】

- デングウイルスによる感染症。
- ワクチンや治療薬はない。重症化することはまれで、通常1週間程度で回復。

### 【感染経路】

- デングウイルスを持った蚊（ネッタイシマカ\*、ヒトスジシマカ）に刺されることで感染。 \*現在日本で生息が確認されていません
- ヒトからヒトへの感染はしない。



### 【潜伏期間・症状】

- 潜伏期間は2～15日（多くは3～7日）。
- 突然の高熱、関節痛、筋肉痛、目の奥の痛み、発疹（細かい出血斑、白く抜ける紅斑）など。
- 症状は1週間程度で回復。まれに、発熱2～7日後にショック症状など重篤な症状が出現する場合もある。

### 【予防対策】蚊に刺されないこと！

- ①屋外で活動する場合は、肌の露出が少ない長袖・長ズボンの着用を心掛け、素足にサンダル履きは避ける。
- ②虫よけスプレー・蚊の忌避剤等を利用（屋内外共に）。
- ③建物のドアや窓の開閉を減らし、網戸を利用し蚊の侵入を避ける。室内に侵入した蚊は駆除を心掛ける。
- ④屋外に雨水がたまるもの（空き缶、植木鉢の受け皿等）や水たまり等、蚊の幼虫（ボウフラ）の発生源を作らない。

